

# 帝塚山派文学学会 会報 第8号

発行日：平成30年7月4日

事務局：〒558-0053 大阪市住吉区帝塚山学中 3-10-51 帝塚山学院内

実務事務局：電話 080-1460-6616 / Mail [mryu@maia.eonet.ne.jp](mailto:mryu@maia.eonet.ne.jp)

## 帝塚山派文学学会 第4回総会報告

7月1日(日)午後1時30分より帝塚山学院本部棟同窓会ホールにて30人の会員の参加のもと第4回総会を開催いたしました。総会に先立ち、庄野潤三氏ご長女今村夏子さんによる記念講演「父庄野潤三を語る」が行われました。芥川賞作家庄野潤三氏の生涯が4期に分けられて、家族ならではのエピソードと豊富な写真を使って語られ、その豊かな文学的稔りを会員が確認する好個の機会を提供していただきました。

総会では、前年度の活動と会計及び会員の異動についての報告の後、30年度活動計画と予算案及び帝塚山派文学事典編纂の件、並びに会則の一部改定と運営委員追加選任及び事務局交替の件について報告と質疑が行われ、報告案の通り承認されました。また、本学会の研究対象とする文学者について秋田實、庄野至、武田麟太郎の三氏を追加することが提案され、全会一致で承認されました。

### 総会で承認された本年度の企画・催し

#### 一、平成30年度 文学講座

今後、文学講座は奇数月の第3土曜日に「社会福祉法人阿倍野区社会福祉協議会」内の施設「あべのボランティア活動センター」(大阪市阿倍野区帝塚山 1-3-8 Tel:06-6628-1212)にて開催されます。最寄駅は、阪堺電気軌道上町線姫松駅。同駅下車後、帝塚山ローズハイツ角の路地を東へ入って左側一筋目の角、大阪姫松教会の手前の建物です。

##### ○前期文学講座 第2回

日時：平成30年7月21日(土) 13:30

テーマ：「万葉集の住吉(すみのえ)」その2

講師：八木孝昌(本学会運営委員)

##### ○前期文学講座 第3回(共催：すみよし歴史案内人の会)

日時：平成30年9月15日(土) 13:30

集合：南海本線「住ノ江」駅

テーマ：万葉歌の歌碑めぐり

講師：八木孝昌(本学会運営委員)

##### ○後期文学講座 第1回

日時：平成30年11月17日(土) 13:30

テーマ：「萬歳、講談、浄瑠璃」：「語り」芸能の発生 講談と語りべ実演付き

講師：ますの隆平(本学会運営委員)

##### ○後期文学講座 第2回

日時：平成31年1月19日(土) 13:30

テーマ：「漫才」の誕生：秋田實のヴ・ナロード、エンタツ・アチャコ他漫才の音源紹介

講師：ますの隆平(本学会運営委員)

##### ○後期文学講座 第3回

日時：平成31年3月16日(土) 13:30

集合：地下鉄なんば駅 北東18号出口前

テーマ：「吉本の百年まち歩き」(第2回の内容に沿った道頓堀、千日前のまち歩き)

講師：ますの隆平(本学会運営委員)

## 二、平成 30 年度 研究会

### ○第 7 回研究会

日程：平成 30 年 9 月 30 日（日）13:30  
会場：帝塚山学院本部棟同窓会ホール  
発表Ⅰ：「帝塚山派文学と放送文化」今井逸郎（本学会会員）  
発表Ⅱ：「英二おじちゃんのばら」内海宏隆（本学会会員）

### ○第 8 回研究会

日程：平成 30 年 12 月 9 日（日）13:30  
会場：帝塚山学院本部棟同窓会ホール  
発表Ⅰ：「石濱恒夫序説」一條孝夫（本学会運営委員）  
発表Ⅱ：「杉山平一『夜学生』と四季派の詩」宮坂康一（本学会会員、帝塚山学院大学教員）

### ○第 9 回研究会

日程：平成 31 年 3 月 24 日（日）13:30  
会場：帝塚山学院本部棟同窓会ホール  
発表Ⅰ：「ABC こどもの歌」吉住公男（本学会会員）  
発表Ⅱ：「秋田實」藤田富美恵（本学会会員）

## 総会で承認されたその他の事項

### 一、 会則改定の件

「会則第 9 条（選任・任期）代表・副代表および第 12 条に規定する運営委員は、総会において個人会員より選任する。」の「個人会員」を「会員」に変更し、「第 9 条（選任・任期）代表・副代表および第 12 条に規定する運営委員は、総会において会員より選任する。」と改定しました。

### 二、 研究対象帝塚山派文学者追加の件

従来の研究対象文学者（石濱恒夫・伊東静雄・小野十三郎・阪田寛夫・佐澤波絃・島田陽子・庄野英二・庄野潤三・杉山平一・寿岳文章・長沖一・西垣脩・橋本多佳子・藤澤恒夫）に「秋田實 庄野至 武田麟太郎」の三氏を加えることが決定されました。

### 三、 帝塚山派文芸事典の編纂計画

帝塚山派文芸事典を ①人物篇、②作品篇、③事項篇、同人誌篇に分けて編纂する方針と執筆分担が提案され、承認されました。

### 四、 運営委員追加選任および事務局担当交代の件

新たに彭佳紅、榊野隆平の 2 名が運営委員に選任されました。

また、八木孝昌運営委員が担当してきた事務局の役割を、彭運営委員が担当し、併せて榊野運営委員が事務局補佐として実務を担当することとなりました。

### お知らせ

・本学会会員内藤啓子さんの著作『枕詞はサっちゃんー照れやな詩人、父・阪田寛夫の人生』（新潮社）が第 66 回日本エッセイスト・クラブ賞（2018 年）を受賞されました。第 9 回（1961 年）の受賞作が庄野英二氏の『ロッテルダム灯』でした。内藤さんの著作がこの由緒ある賞を受けたことは当文学学会にとっても大きな喜びであり、心よりお祝いを申し上げます。また、2017 年 11 月 12 日に放送された「ラジオと童謡と～「サっちゃん」の阪田寛夫が残したもの」（朝日放送ラジオ）が第 55 回ギャラクシー賞ラジオ部門で優秀賞を受賞しました。

・庄野潤三ガイドブックともいべき本が 7 月末に刊行されます。豊富な画像と単行本未収録の小説や随筆に加え、庄野潤三研究者の上坪裕介さん（本学会会員）や庄野潤三氏ご長女の今村夏子さん（本学会会員）の寄稿などを盛り込んだ、庄野文学案内書『庄野潤三の本 山の上の家』で、出版社は夏葉社（なつはしゃ）、定価は 2,200 円（税別）です。